

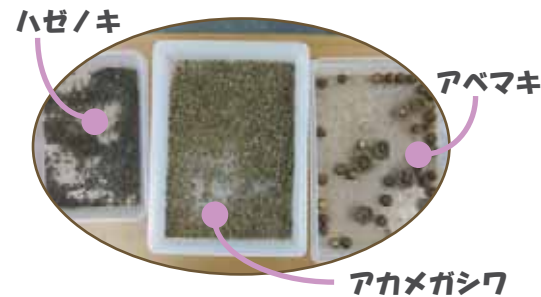
◇ グループ活動

グループごとにフィールドワークを中心に活動しました。

★植物グループ

植生回復のための採種

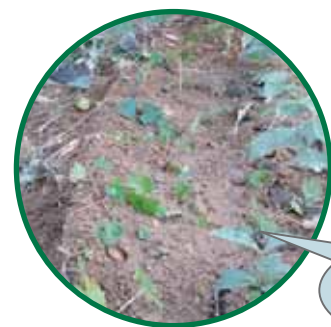
植物グループでは、シェルター構造上部へ播種して植生回復を図るため、アベマキ、アカメガシワ、ハゼノキの種子を集めました。



※ 採取した種子は、次の施工ワーキングでシェルター構造上部に播種します。

ナツツタの採取と仮植え

採取したナツツタを苗床に仮植えしました。



来春に、活着状況を確認してからよう壁部の植生回復に使用します。

カシノナガキクイムシの被害状況確認

道路沿線において、カシノナガキクイムシによる被害木30～40本を確認しました。

被害木は、道路管理の一環として伐採を行い、萌芽更新を促します。



★交通グループ

いのちの谷付近の散策路、久方側からの散策路の状況について現地を確認しました。

散策路の検討 ★1

いのちの谷
現在の散策路ようす



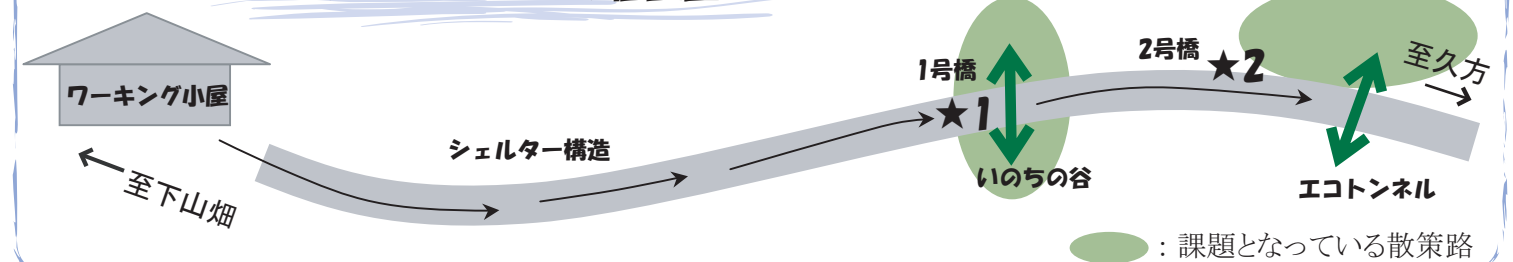
案内板を設置して誘導したらどうか？

水みちが踏み固められ、当初の散策路が機能していない状況です。

将来の計画位置も配慮しなきゃいけないね。

次の施工ワーキングでは、具体的な対策方法を検討していきます

★フィールドワーク位置図



★施工グループ&動物グループ ★2

施工グループと動物グループが協力して、2号橋付近の簡易ダムづくりを行いました。前回の施工ワーキングからの継続で、今回の作業で完成しました。

簡易ダムづくり



第62回施工ワーキングで
つくった簡易ダムの状況
～いのちの谷付近～



ダムづくりは今回で
3回目。どんどん手際が
よくなりました

完成！



★動物グループ

センサーカメラ調査

動物グループでは、センサーカメラによるタヌキの調査を継続して行っています。夜間だけでなく、日中に活動している様子も見受けられます。

エコトンネル付近でも多数観察されていて、エコトンネルが使われているようです。

エコトンネル
付近でも確認
されています。

